

熊本県介護支援専門員協会 宇城・上益城支部研修会 (主任介護支援専門員更新要件研修)

介護支援専門員スキルアップ研修

テーマ：介護DX（デジタル変革）に乗り遅れるな！
ケアプランデータ連携システムを活用した新たなケアマネジメントの確立を目指して

講師 松岡 保幸 様

YASUYUKI MATSUOKA

株式会社ユーエムラボ代表



ケアプランデータ連携システムとは、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所との間で毎月やりとりされるケアプランデータを連携させるためのシステムで、介護事業所の業務の効率化を図る目的で構築されたものです。

近年、さまざまな分野で、DX(デジタルトランスフォーメーション)が進められていますが、介護分野においても電子化、情報連携が急速に進展していくと考えられています。

今回は、ケアプランデータ連携システムについて、介護・福祉業界に24年携わり、ICT・DX・AI・各種センサー機器の開発支援等を行われている松岡 保幸氏に活用方法やシステム導入補助金等についてご講演頂きます。

申し込みQRコード



令和7年8月27日(水)

18:00~20:00(2時間)

(17:30より入室可能)

オンライン(ZOOM)研修

定員 80名(定員に達し次第、受付を終了します。)

●参加者・参加費：熊本県介護支援専門員協会正会員・無料

お問合せ 宇城・上益城支部 土田 TEL:096(282)3530

研修当日の連絡 080-8356-5342